



平成28年10月12日（水）に、名鍍会10月度例会を鍍金会館2階講堂にて37名の参加にて開催いたしました。

今回は、経済産業省中部経済産業局による平成28年度地域中核企業創出・支援事業により、産業排水における浄化システム・サービスに対するニーズの調査を行っている三菱UFJリサーチ&コンサルティング様と、浄化装置の技術開発を行っている㈱マキノ様の2社にお越しいただき、ご講演いただきました。



まず、㈱マキノ様より『「メッキ廃液からの金属回収」に関する実験的検討』について詳しくご説明をいただきました。㈱マキノ様は粉砕や乾燥、ろ過などで使用する産業プロセス機械を製造しており、フィルタープレスを使用されている会員も多いのではないかと思います。その技術を利用し、東日本大震災においては福島県の放射性汚染物質の除去に尽力されました。そこで培ったノウハウをめっき排水中に含まれる金属の除去・回収に活かさないかと現在実験・開発を行っているとのことでした。

説明いただいた後の意見交換・質疑応答の時間では、多くの参加者より意見や質問があり、今後環境への規制が厳しくなっていくなか、排水処理に関して悩みや困りごとを持っている企業が多いのだと感じました。



最後に、改めまして講演の準備をしていただきました三菱UFJリサーチ&コンサルティング様と、講演していただきました㈱マキノ様に御礼申し上げます。